

## ● 新会長の挨拶



今回、改めて私たちの会の紹介をさせていただきます。地域の皆さんも見かけたことがあると思いますが、メンバー(会員)は薄緑色のジャンパーを着て活動しています。背中に、控えめに白抜き文字で「あきしま・街づくり市民会議・なかがみ」と書かれたジャンパーです。この地域を“住みよい街にしていこう”という自覚と連帯の象徴でもあります。

活動区域は青梅線中神駅の南側地域で、朝日町・中神町・玉川町・福島町の一部、自治会でいうと第5・第6ブロックの自治会の区域です。この区域を中心に活動するという意味で、それほど厳密に区切っているわけではありません。周辺から参加してくるメンバーもいますし、この区域を越えて活動を展開もしています。

現在、地域課題・テーマをもとに7つの部会をつくり、それぞれの部会では、ほぼ毎月会合を持ち、さまざまな事業を行っています。その内容は、安心安全な街づくりを目指したり、地域の人々の交流やつながりを深めたりするものです。具体的には、青パトによる地域パトロールや児童の登校時の見守り活動、自治会と共催で行う「防災訓練」や「餅つき大会」、外国の方も参加しての「国際交流の集い」や地域の芸能グループが交流する「芸能祭」や健康と脳トレをテーマにした「まち歩き」、さらには緑化推進をめざした遊歩道の美化活動などなど、公共性が高く地域にとって必要と思われる活動を行っています。私などは、時には活動をやり遂げた後、“少しは地域のお役に立てたかな”などと自己満足に浸ることもあります。

地域の多くの皆さんに活動に参加していただきたいと願っています。部会に所属するのもよいですし、それぞれの活動にいろいろな形で参加することもできます。例えば“まち歩きに参加する”、“青パトに乗務する”、“高齢者のサロンのお手伝いをする”などです。それぞれの人ができるところからできる範囲で活動すればよいのだと思います。

ぜひ一度、薄緑色のジャンパーを着た会員に声をかけてみてください。(会長 / 北村 実)

## ● 中神青年の会主催の「納涼盆踊り大会」

市民会議・防犯防災部会(部長/岩堀吉一)は、中神青年の会主催「納涼盆踊り大会」の会場警備と駐輪場の管理を依頼された。7月13日・14日の当日は、生憎の小雨気味であったが、会場の中神熊野神社の境内には、近隣から大勢の人達が集まり、賑やかに盆踊りを楽しんでいた。



◀ 小雨の中雨の合間の踊りかな



◀ 自転車整理をする会員

<参加した会員> (敬称略)

○ 7月13日 (江口和代・奥隅禮太郎・櫻井一伸・吉野勇司・米倉 司・岩堀吉一)

○ 7月14日 (大澤里江・北村 実・鈴木正俊・西野英司・野呂明弘・岩堀吉一)

(取材協力 / 広報部会)